

広報  
TAGAWA  
たがわ

▼育てたコマツ菜を収穫



step 1

▼協力して調理に挑戦



step 2



step 3



step 4

▲みんなで楽しく食べる

▲地元農家から「食」を学ぶ



# 地元農産品で「おやき」づくり

## 鎮西小学校食育授業

1月22日、鎮西小学校1年生が、自分たちで栽培したコマツ菜を使って「おやき」を作りました。

食材を育て、地元農産品のことを学ぶ授業で、食育の一環。コマツ菜は、伊加利地区の農家熊谷初男くまがいはつおさんから種を譲ってもらい、昨年11月から育ててきたものです。

児童らは、この日収穫したコマツ菜を使ってさっそく調理へ。一口サイズにして生地と

混ぜ合わせ、ホットプレートで「おやき」にしました。調理後、招待した熊谷さんと会食を楽しみました。

最後に熊谷さんからあいさつ。「コマツ菜は必死で大きくなろうと育ちます。私たちはそういう(植物の)命をいただいて生きています。私たちも(植物に)負けないようにがんばって生きていきましょう」と、食べ物へのありがたさを児童らに語りかけていました。

**2/15**

平成21年2月15日  
(2009年)

**NO.1257**